

情報通信技術 (ICT) を活用した確かな学力育成事業

教学指導課
特別支援教育課

1 事業目的

子どもたちが高い意欲を持って学び、実社会で必要となる実践力やコミュニケーション能力を身に付けるため、電子黒板やタブレット型端末の導入など、教育環境の充実を図り、アクティブ・ラーニングの推進など 21 世紀にふさわしい学習スタイルの実践研究等により、情報通信技術 (ICT) を活用した学力の育成を図る。

2 事業内容

A 21 世紀にふさわしい学習スタイルの実践研究	
A-1 小中学校における教育の情報化推進事業 (パイロット校・PICT 委員会)	・小学校におけるプログラミング教育の必修化に向けパイロット校において実証検証を実施する。
A-2 県立高校における教育の情報化推進事業 (モデル校・推進委員会)	・モデル校の研究成果を受け、ICT 活用教育研究推進委員会を組織し、高校の教育の情報化を推進する。
A-3 多様な学習を支援する高校の推進事業 (遠隔教育)	・ICT を活用した遠隔キャンパス間における多様な学習支援を行うための調査研究を実施する。
A-4 RESAS を活用した探究学習事業	・RESAS 活用学習を実施し、地域の課題解決学習を推進する。
B 教員の ICT 活用指導力向上のための研修の充実	
B-1 教員の ICT を活用した指導力向上研修 推進事業	・信州大学と連携し、ICT を活用した指導力の向上を図る教員研修プログラムを策定し各校へ周知する。
C 県立高校の ICT 利活用環境整備	
C-1 県立高校への ICT 機器の整備・活用	・新学習指導要領で求められる探究的な学びに対応するため、電子黒板、タブレット PC 等の ICT 機器を整備する。
C-2 県立高校校内 LAN・図書館 DB 推進事業	・データセンター機器の運用保守委託及び学校機器の賃借を行うとともに、情報セキュリティ研修会を実施する。
D 特別支援学校におけるタブレット端末を利用した教育活動	
D-1 特別支援学校におけるタブレット端末 を利用した教育活動	・自立活動等において、タブレット端末を 5 カ年計画で導入し、利活用を図るための教員研修を実施する。

3 平成 29 年度予算額 2 億 5 3 9 8 万 2 千円